

自主課題研究概要

人工知能エキスパートシステムに関する調査研究

情報システム工学科 4年40番 鍋島佑樹
担当教官 木村春彦

研究の背景、方法

(1) 目的

人工知能について調査し、どのような研究が行われているか、最近の研究でどんなものが完成しているのかを理解する。

(2) 調査の方法

インターネット、書籍などを参考に調べた。さらに調べた研究項目の中から、興味を持ったエキスパートシステムについてさらに詳しくその研究に関する論文などを参考に、今後の展望などを調査した。

調査結果

(1) 人工知能

人工知能とは人間が知能を使ってすることを機械にさせようとする研究であることが分かった。

(2) エキスパートシステム

次に人工知能の一つの分野であるエキスパートシステムについて、調査した。エキスパートシステムの特徴は人間の専門家に近い判断をくだすことができるシステムであることが分かった。

(3) プレゼンテーション資料作成支援システム

次に最近のエキスパートシステムの研究について調査、考察した。最近の研究成果の中で、論文を参考に、文から図や表、数式を含むスライド資料を作成するプレゼンテーション資料作成支援システムについて、そのシステム構成、動作手順の調査、考察を行った。

まとめ

エキスパートシステムに関する研究の動作原理や処理方法などを理解しようと試みたが、非常に難解で十分には理解できなかったことが、反省点である。自主課題研究を通して、自ら興味があるものを調べてそれを研究したことが、今後研究室に入ってから研究に良い経験になったように思う。